
ウォーシップガンナー2蒼シリーズの、登場人物・関係用語一覧

榎陸戦隊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ウォーシップガンナー2蒼シリーズの、登場人物・関係用語一覧

【Nコード】

N9010K

【作者名】

榎陸戦隊

【あらすじ】

このコーナは、ウォーシップガンナー2蒼海の少女達の登場人物・用語・艦魂を紹介していきます。

他に登場兵器、兵器技術、艦魂劇場を本編と平行して更新していきます。

登場組織 1

登場組織

環太平洋平和維持部隊（OPKF）

ウイルキア立憲王国、日本、東ルイズ、西ルイズが連携して、インド洋、太平洋の平和維持のために編成された民間警備会社の連合準軍事組織で装備は、主に退役した艦艇をレストア、改装して使用している。

保有している艦には、大戦の殊勲艦含まれている。

クルーは、大戦からの老兵から独立戦争の若手、独立戦争の孤児で編成され正規軍に劣らない練度を誇る。

近年は、主に海上でのPKO、輸送艦を海賊から護る任務、アジア諸国の海軍の鍛練に従事している。

南太平洋方面隊

第一教導連隊

大手のPNC、BSC社が担当する部隊で南太平洋の諸国の海軍を戦術教育、鍛練、アグラッサー（仮想敵役）会社の中でも各国エース将兵で編成され女性クルーのみで編成されている。

配属艦艇

戦艦

クシナ級警備艦×2

元が長門級戦艦の後継艦として建造された艦なのでシルエット、兵装配列が同じで前艦橋は、大和型の物にステルス加工を施したような印象をしている。

兵装

60口径46センチ連装砲×4 基前×2 後×2

トマホークミサイル発射機×4

75口径12.7センチ両用砲又は、15.5センチ両用電磁砲×4

6.5センチ高速射砲×多数

37ミリ連装シウス×多数
ヘリ×3機

最大速度38ノット

巡航速度25ノット

機関純粹水素ガスタービン

全長310M 最大幅41M

サクヤ級高速イージス警備艦×4

金剛級戦艦の後継艦として建造された艦なのでシルエット、兵装配列が同じで艦橋は、クシナ級を一回り小さい

兵装

60口径41センチ連装備砲×4

15.5センチAGS×8基又は、15.5センチ両用電磁砲×6

他は、クシナ級と同一

パルヴァティー級航空警備艦

改クシナ級として竣工しインドシナ独立戦争で後部三番砲が大破その後海上ドック艦で航空艙装が施された。

兵装は、クシナ級と同一、主砲、三番、四番砲撤去、副砲三番、四番砲撤去されている。

副砲の位置が異なる。

艦載機

川西製汎用多目的副座VTOL戦闘機アルフ×16機

ヘリ×5機

巡洋艦

ルシファール級イージス巡洋警備艦×7

日本とウィルキアが共同で開発建造した艦で姉妹艦だがそれぞれ装備、特性が異なる。

独立戦争時は、煉獄七姉妹の異名を持つ
兵装

65口径25センチ3連装砲×3基

6.5センチ連装高速射砲×4基

10センチAGS×2

37ミリ連装シウス×6

強行偵察型アルフ×2機

ブネ級イージス巡洋警備艦×4

ルシファール級の発展強化型で艦橋のステルス設計した高尾型に変更、ミサイル発射機にVLS変更するなどのステルス性能を向上させたモデルである。

レベット級航空巡洋警備艦×1

ブネ級の発展型で航空機による偵察、戦艦護衛を主任務で試作艦であるため同型艦はないし

ガープ級巡洋警備艦

三胴型の船体を採用した大型巡洋艦で電磁砲を装備している。
兵装

25.5センチ両用電磁砲三連装×5

VLS

魚雷発射管×4

37ミリ連装シウス

駆逐艦

護衛艦×15

日本海軍 近年は、官僚主義、汚職、不祥事がつづいている。
横須賀教導隊など心ある将兵らが水面下で改革運動を行うもの達も存在している。

ウィルキア立憲王国海軍

保有艦艇の総数は、同盟の中では、一番少ないが、カイト指導のもとで、NPO、NGO系の組織向けの戦闘艦艇、同盟国向けの戦闘艦艇の建造で造船技術と将兵をOPKFに派遣するなど積極的に若手の練度向上を行なっている。

登場人物紹介1(改)

赤城鈴鹿 >21才<

一等海佐

元日本海軍、OPKF海上警備会社創設者の一人、赤城四郎と赤城ヤシマの一人娘、メタルモデルであるヤシマの能力を遺伝的に受け継いでいるため本気になれば艦魂とシンクロすることにより艦を一人で運用することが出来る。

日本海軍では、皇国の叛逆者、赤城四郎の娘であることから学校では、一部の教官や生徒にいじめられていた。

海洋技術高等学校を卒業後、半年で退役し海上警備会社に入社し父親譲りの戦術発想力で観測ヘリ、潜水艦と連携作戦や電子戦作戦を立案、ソロモン沖夜戦を持前の指揮能力を発揮し独立連合に勝利をもたらした。現在は、南太平洋方面旅団、第一教導連隊、連隊長兼警備艦クシナ艦長をしている。最初の一年は、イージス巡洋警備艦ルシファアの艦長兼第八艦隊作戦参謀をし最後のアジア独立戦争のソロモン沖海戦でルシファア級巡洋警備艦が煉獄七姉妹の異名を受けた立役者。

ちなみに実戦経験は、日本海軍の中年将校より多い。

一見クールな性格に見えるが実は、泣き虫である。

妙高摩耶 >21才<

二等海佐

元日本海軍、鈴鹿の誘いで海上警備会社に入社、海軍時代は、イージスシステム専攻だったため最初の一年は、イージス巡洋警備艦ルシファアの副長をし鈴鹿を補佐した。

現在は、第一教導連隊、第二大隊長兼高速イージス警備艦サクヤ艦長、副連隊長を兼ている。鈴鹿とは、海軍士官高等学校の同期

高雄梓 見た目>16才<実年齢>4?<

一等海佐

元日本海軍、1933年にヴァイセンベルガーから超兵器の制御ユニットの開発を依頼された君塚少将は、とある組織から提供された超兵器の生態CPUを少女に埋め込むとゆう技術を実用された生態制御ユニット通称メタルモデルになり、超兵器、リヴァイアサンに搭乗しリヴァイアサンの暴走現象の影響で老化が極端に遅くなり現在は、十年に一歳のペースになってしまった。

鈴鹿達とは、同期で近代航空戦術専攻で士官高等学校卒業後は、光月博士の次世代海上戦闘システム開発、ヴァルキリー計画に参加、博士等実験部隊ごと日本海軍から船舶持参で海上警備会社に入社（亡命に近い）し、実験部隊は、第一教導連隊に編入された。

パルヴァティーを航空警備艦にする案は、彼女によるもので現在は、第一教導連隊参謀長、第三機動大隊長兼パルヴァティー艦長をしている。

毒舌、長ドSつ娘

伊吹タケル >18才<

一等海尉

元日本海軍、士官高等学校卒業直後に無実の罪を着せられ免官になり、日本海軍横須賀教導隊の薩摩京太郎中将の推薦で入社し艦をたらい回しされ鈴鹿が艦長をしている警備艦クシナに航海科CIC要員として乗り込む。

鈴鹿の母親が里子として引き取り鈴鹿とは、実の姉弟の用に仲がよい。

OPKF海上警備会社の装備品1

九ミリ拳銃

将校が携帯する拳銃で日本軍で採用されているP226である。

T4ライフル

弾は、RPTO軍共通の7.7ミリ×50弾で反動が強く扱にくいなどの理由で日本軍からは、退役したがOPKFによりRIS（照準機やホアグリップを付けるレール）を装着、樹脂製のボディに交換など近代改修され陸戦隊がバトルライフルとして使用され女性で編成された第一教導連隊でも強化艦上装備のスーツにより反動をもとせずに使用されている。

ノーマルは、式典用としても使われている。

ベースは、実在の四式自動小銃。

N68小銃

OPKFで準採用のブルパップ方式の小銃で弾は、RPTO軍共通の6.5ミリ×40弾で艦内でも取り回しがいため臨検（OPKFでは、自質的、敵艦に陸戦隊が乗り込み拿捕すると言っ意味）のさいに使用、特徴としては、機関部を交換しP90と同じ用に弾倉を装填し6.5ミリ×25弾を50発、発射出来るサブマシンガンとしても使用できる。

ベースは、実在のターボル21

6.5ミリ短機関銃

弾は、RPTO規格の6.5ミリ×25弾で主に陸戦隊将校や回航要員の自衛用の使用しているPDW

ベースは、実在のMP7

64式小銃

日本軍の正式採用の小銃でOPKFでも正式採用の小銃でもある。

弾は、RPTO軍共通の6.5ミリ×40弾 特徴としては、ストック、ハンドガード硬質樹脂、フレームもFRCを使用し脱着可能

パイロット
の二脚を標準装備しカービンモデルやRISモデルがある。

名前が64式だがモデルは、89式小銃。

6・5ミリ拳銃

陸戦科隊員のサイドアーム、弾は、RPTO規格の6・5ミリ×2
5弾で回航要員も装備している。

強化艦上装備

いわゆる強化防護スーツで横須賀技研の試作品で耐G、耐衝撃、耐火性、体温の保温性などの防護性能を備え電子式に筋力強化を行い小柄な女性でも男性並の力を得られパイロットスーツも兼ねる。

主に甲板作業員、砲塔要員、応急要員、航空科、陸戦科が使用しそれぞれカラーが異なる。

スーツの性質上（特殊伸縮皮膜とゴムで構成された全身スーツでスーツの下には、衣類を着用しない）ためいろいろな理由から男性隊員からは、不評なため女性限定の装備でOPKFが先行採用をしている。

女性隊員からは、スタイルが綺麗に見える、体が鍛えられる上にダイエットに良いといらいろいろな意味で評判は、良好である。

戦闘以外にも各種イベントでも使用される。

理由は、一部いろいろなマニアに受けがいいからである。

OPKF海上警備会社の装備品2

61式戦車

主砲

120ミリ滑空砲

副兵装

7.7ミリ同軸機銃

12.7ミリ重機関銃

特徴

長らく日本陸軍を支えた五式戦車（90式戦車）後継として採用され傾斜を施された砲塔がトレードマーク、60式装甲戦闘車と共用できるモジュラー装甲を備える。

最大速力70キロメートル

モジュラー装甲なし80キロメートル

N型

OPKFの機械化陸戦隊が装備しているモデル

防錆、防水が施されている。

見た目は、陸自のTKIX

60式装甲戦闘車

主砲

37ミリ機関砲又は、25ミリ機関砲

二連装対戦車誘導ミサイル×2

副兵装

7.7ミリ同軸機銃

ガンポット×8

最大速力90キロメートル

モジュラー装甲なし100キロメートル

日本陸軍が初めて国産した歩兵戦車で61式戦車と互換性があるモジュラー装甲を採用している。

OPKFも機械化陸戦隊も採用している。

ベースは、89式装甲戦闘車

70式装輪装甲戦闘車

武装

60式装甲戦闘車と同一

最大速度100キロメートル

モジュラー装甲なし110キロメートル

アメリカのLAVに対抗して造られた装甲戦闘車でモジュラー装甲を取り外せば大型ヘリで短距離空輸が可能で日本の空挺部隊、満州国境警備隊が使用している。

OPKFでも使われている。

モジュラー装甲を付けても戦車が相手では、分が悪い。

その他

機動車

軽装甲機動車

以外に陸戦兵器も充実している。

艦魂紹介 1

クシナ 艦年30才 見た目20代

長門級の娘、性格は、お姉さまタイプで他の艦魂たちから好かれている。 名前の由来は、日本神話のクシナダヒメ

身長170センチ ス
タイルは、胸は、大きい方で良い尻（死語）をしている。 服装、日本海軍と巫女服風の軍服これは、他の警備艦も共通。

サクヤ 艦年35才 見た目20代

金剛級

の娘、性格は、見た目は、厳しそうな鋭い目をしているが優しく面倒見の良く新型（SWS4）イージスシステムの先輩として煉獄七姉妹の相談役をしている。 先生（訓練艦）をしている姉がいるらしい。 名前の由来は、日本神話のコノハナノサクヤビメ

身長

168センチ 胸は、控えめだがバランス良いスタイルをしている。

ルシファアー 艦年20才 見た目17才

七姉

妹の長女（一番艦）元は、新政ウィルキアが大戦後初めて建造した巡洋艦（娘）で設計案者（父親）は、シュルツ少将（当時）で十年間ウィルキア自衛軍に入籍しその後OPKF海上警備会社に編入（嫁入り）し巡洋警備艦に艦種変更し新型（当時）イージスシステムを搭載し次世代ミサイル戦闘艦になった、しかし長女（試作艦）であるがゆえに妹たちと比べ、兵装の拡張性がほとんどなくイージスシステムのアップグレードの優先されておらず、姉妹の中では、最弱、おうちに姉妹達との戦闘情報火器管制リンクシステム（SW

S4) が搭載されていないせいで孤立してしまっている。

それでも、一番艦(長女)を誇りにしている。

発案当時は、ウिल्キアでの軍艦の建造が認められなかったのが日本で起工、竣工したため日本とウिल्キアのハーフである。

身長160センチ 髪の毛は、黒のロング

瞳は、灰色だが顔立ちは、日本人、身長(船体)のわりに胸(主砲)が大きい護衛艦の艦魂の憧れ。

レヴィアタン

艦年18才 見た目17才

七姉妹の次女(二番艦)として竣工し9年間ウिल्キア自衛軍に編入、その後、艦上警備会社に編入(嫁入り)し機関を他の姉妹と異なる物を搭載し高速イージス巡洋警備艦に艦種変更し姉妹の中で最速(直線航行の場合61ノット)で姉妹たちの切り込み隊長、兵装、イージスシステムのアップグレード、SWS4システムの搭載している。

身長160センチ 起工は、日本で竣工は、ウिल्キアなので髪の毛は、銀髪のロング

サタン 艦年18才 見た目17才

七姉妹の三女(

三番艦)で大戦後初めてウिल्キアで起工、竣工した娘(艦)他の姉妹たちと同じく海上警備会社に編入(嫁入り)し指揮戦闘イージス巡洋警備艦に艦種変更しSWS4システムのホスト、空雷戦隊旗艦ミサイルをしていりる。

ホスト艦ゆえに他の姉妹たちのまとめ役をしている厳しい態度をしているが実は、可愛い娘(艦)好きである。

身長162センチ 髪の毛は、銀髪ロールで姉妹の中で一番ウィルキアの血が濃い艦魂をである。

べ

ルフェゴール 艦年16才 見た目16才

七姉妹の四女(四番艦)

日本案で主砲の口径を75口径に長砲身化、海上警備会社に編入(嫁入り)後、実験的にジェット水流補助推進を採用されているイージスミサイルシステムと主砲をうまく使い分け姉妹の中で一番の撃沈スコアを持つ。

身長160センチ 長女(一番艦)より日本の艦魂の血が濃い。黒髪を後ろに結んでいる。

草薙造船(民間造船)で起工竣工したため、礼儀作法、口調は、姉妹の中で一番いい。

マモン 艦年16才 見た目16才

七姉妹の五女(五

番艦)海上警備会社に編入(嫁入り)後、実験的にEWS(武装換装システム)を収容し様々なタイプに換装出来るイージス巡洋警備艦になった。

身長160センチ 髪の毛は茶色、目は、灰色

ベルゼ 艦年10才 見た目14才

七姉妹の六女(六

番艦)で艦上警備会社に編入(嫁入り)後、対艦対潜イージスシステムを実験的に搭載しSWSと併用することで対艦対潜複数同時攻撃が可能であるが姉妹で一番の食いしん坊(燃費が悪い)な娘になった。

身長155センチ 髪の毛は、銀髪のツインテール

アスモ 艦8才

見た目14才

七姉妹の末子（七番艦）最初から海上警備会社に所属し姉たちと違いミサイル発射機式でなく、各種ミサイル発射機を埋め込み式のVLS方式にしステルスを意識した設計で主砲もステルス設計の物を搭載している。

身長15

0センチ 黒のショート、可愛い(?) 娘（敵艦）に忍び寄りお持ち帰り（拿捕）している。

艦魂紹介2

パルヴァティー 艦年25才 見た目18才

クシナ級のマイナー

チエンジ型（従妹）で家（日本）の家計が厳く父親（日本海軍）から口減しにされ（売却）富豪（資源が豊かな国）に所（東西ルイーズ王国）に買われ主人に可愛がられ（重宝され）流行のお洋服を着せてもらつた（3D式CIC、SWS、ミサイル発射機などを搭載する近代改修）印仏紛争（独立を目指すインドシナとフランスとの紛争）で義勇軍として参加しフランス海軍の戦艦リシユリュー級（三姉妹）率いる艦隊を相手に従姉のクシナ等OPKF艦隊と共に戦いこれを激退した。

この海戦で三番砲塔が大破しその後

は、強化型のブルネイ級（姉妹）の竣工とOPKFの高雄梓三佐（当時12才）の要請により妹のサラスヴァティーと共に航空警備艦に艦種変更され現在は、妹と共に高雄梓が率いる第三機動実験大隊（第一教導連隊指揮下）の旗艦をしている。 愛称は、パル

サラスヴァティー 艦年

25才 見た目18才

パルヴァティーの双子の妹で印仏紛争の後に航

空警備艦に艦種変更され現在第一教導連隊に所属

愛称は、サラ

用語 1

第一教導連隊

主人公の鈴鹿が所属指揮する艦隊で、所属艦艇の全クルーが女性で O P K F 海上警備会社の全女性社員（将兵）の 45%にあたる例外的に男性二名が所属、教導隊（任務内容は、登場組織参照）エースの実験部隊で最新鋭の艦艇を装備が優先配備され他の部隊（男の艦隊司令と艦長、日本海軍も含む）に嫌われ、少女独立愚連隊（鈴鹿達が R P T O 軍上層部（政治的利益獲得をしようとしている幕僚たち）に反発したり独自行動（P K O の最中に略奪非人道行為をするソ連軍艦艇に R P T O 軍の許可を得る前に戦闘行為（相手方も表沙汰に出来ないため不問にしている）））と擲擄されているが實力は、環太平洋の海軍でも 1・2 位を争う。

南太平洋方面旅団の指揮下にある。

東西ルイーズ王国とは、利害ぬきの友好関係である。

母港は、東ルイーズのマブラ軍港

東西ルイーズ王国海軍

一つの島に東西の二国それぞれ独立しているが二国の国王は、兄弟である（弟が西ルイーズ王室に婿養子になった）ため大戦後、常に連合海軍を編成し大国（米ソ）を牽制出来る強力優秀な海軍に成長し環太平洋機構に加盟している。

建造、所有艦艇は、日漆の艦艇をライセンス艦で編成されている。

第一教導連隊と繋がりが深い。

O P K F 海上警備会社

大戦から 10 年後に元日本海軍の赤城四郎少将、ウィルキア海軍のシユルツ中将、東ルイーズ皇子のサイドとアルが海交社から独立する形で共同創設した N G O（非政府非利益）系の民間海軍で P M C（政府に雇われた利益目的）系の民間海軍と異なり利益目的でなく太平洋の真の独立のために編成され建前上は、海上警備会社をな

のるがRPTO軍（正規軍）並の装備が整っている準軍事組織で再び超兵器が出現、侵略戦争が起きた場合、解放軍として戦い超兵器撲滅を創設者の四人が誓った。

組織編成は、それぞれ東西南北の太平洋方面旅団（師団）で編成され、一個旅団に三個連隊（一個連隊に三個大隊）で編成されている。

一個連隊（鈴鹿達、第一教導連隊のみ大戦後建造（モデルチェンジ）した戦艦が配備され他の連隊は、改長門級である）の配備艦艇は、一個大隊に同型戦艦二隻に巡洋艦二隻、駆逐艦八隻で合計十二隻、中隊は、この数の半分編成で小隊は、戦艦を除いた巡洋艦一隻に駆逐艦四隻合計五隻である。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9010k/>

ウォーシップガンナー2蒼シリーズの、登場人物・関係用語一覧

2010年11月12日11時42分発行